

# らくらくごはんレシピ 募集開始！

## エンジン、非常食使ったレシピ募集

LPガス販売のエンジン（浜松市）は15日、写真投稿アプリ「インスタグラム」を使い、防災意識を高めてもらうためのキャンペーンを始めた。非常食を使った独自の料理の写真を投稿すれば、地元の食品などが当たる。普段から非常食を少しずつ消費しながら買い足していく「ローリングストック」の大切さも伝えたい考え。

参加者は森島農園（同市）の防災向け白米「らくらくごはん」を使い、カレーや丼などのオリジナルレシピを考える。インスタグラムでエンジンのキャラクター「エネファイ」のアカウントをフォローし、作った料理の写真を「#エネフィらくらくごはんレシピ」のハッシュタグを付けて投稿する。

応募は3月15日までで、優秀者3人に、らくらくごはんと地元のウナギなどの食材が当たる。全国から参加できる。エンジンの担当者は「防災について考えるきっかけになれば。賞味期限切れによる備蓄品の廃棄削減にもつなげたい」と話す。



Instagram



森島農園様開発の非常食「らくらくごはん」の活用をもとに、非常食を美味しく食べながら備蓄してもらうためのレシピをインスタグラムで募集することとなりました。「らくらくごはんレシピ」の募集期間は、2月15日から3月15日まで。非常食や備蓄食品の消費期限切れによるフードロスを防ぐためのローリングストック法も周知していきます。今後も、地域のみなさまのお役に立てる活動をしていきます。

令和4年(2022年)2月16日(水)

日経新聞掲載

